

2026 年度

日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)【在学採用】

申込みの手引き 二次採用

対象者:2026 年度秋に新しく奨学金を申し込む方

※すでに採用されている奨学金は、改めて申込みを行う必要はありません。

スケジュール



※選考に時間がかかった場合は、初回振込が遅れます。12月に採用が決まった場合は12/11(金)初回振込。

配布資料（全ての書類が揃っているか確認してください。）

- ① 日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)【在学採用】二次採用申込みスケジュール
- ② 2026 年度奨学金案内ダイジェスト版
- ③ 2026 年度スカラネット入力下書き用紙
- ④ 奨学金確認書兼地方税同意書
- ⑤ 奨学金サポートシステム 初回ログイン ID・パスワードのご案内(スカリオ初期登録案内)

<問い合わせ先>

※お問い合わせは、特別な事情がある場合を除き、学生ご本人からお願いいたします。

【今出川校地】

同志社大学 学生生活課 日本学生支援機構奨学金 JASSO 相談窓口
〒602-8580 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入 寒梅館 1 階
TEL:075-251-3311

【京田辺校地】

同志社大学 学生生活課 日本学生支援機構奨学金 JASSO 相談窓口
〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 成心館 1 階
TEL:0774-65-6045

1 申込み資料の受け取り・制度の理解

10/1(木)～10/23(金)

1-1. 申請書類の受け取り

学生生活課窓口または郵送請求にて申請に必要な書類を受け取ってください。

書類の準備には少し時間がかかりますので、期限に余裕をもって、早めに受け取ってください。

【学生生活課窓口にて受け取り】

配布期間：10月1日(木)～10月23日(金)

開室時間：9:00～11:30、12:30～17:00 平日のみ開室

【郵送による資料請求】

10月9日(金)までに(必着)下記の要領で資料請求してください。

- ・ 郵便局のレターパックライト(430円)を1部準備してください。「お届け先」にご自身の住所・氏名・電話番号を記入し、「品名」に「書類」と記入してください。
- ・ 封筒に「資料請求封筒貼付票」(必要事項を記入すること)を貼り付け、レターパックを二つ折りにして封入し、通学校地の学生生活課に送付してください。
- ・ 資料請求封筒貼付票は同志社大学奨学金 WEB サイトからダウンロードしてください。

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#rinji



1-2. 案内資料の確認

申し込み手続きを始める前に、次の案内資料をよく読み、奨学金制度や手続きについてしっかり理解してください。給付奨学金は「国からの支援である」こと、貸与奨学金は「将来、自分自身で返していくもの」であることを十分に理解したうえで申し込むことが、とても大切です。

【案内資料】

- ・ 日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)【在学採用】申込みの手引き二次採用(本資料)
- ・ 奨学金案内ダイジェスト版(1-1.で配布)
- ・ 給付奨学金案内
- ・ 貸与奨学金案内

各奨学金案内は同志社大学奨学金 WEB サイトからダウンロードしてください。

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#rinji



1-3. ガイダンス動画の視聴

1-2.の案内資料とあわせて、ガイダンス動画を視聴し制度の理解に努めてください。

※以下の URL より視聴してください。

https://drive.google.com/file/d/1rN5ln0T9G_UhwZ0hFl9Szg4zwi9fVmR3/view?usp=sharing

1-4. 申請要件の確認

手続きを始める前に、申請要件を満たしているか確認してください。

「高等教育の修学支援新制度」(給付奨学金と授業料等減免)

支援対象者の要件

- ・ 大学等への入学時期等に関する要件 [給付奨学金案内 p.6～p.7 参照](#)
- ・ 家計に係る基準 [給付奨学金案内 p.9～p.11 参照](#)
※多子世帯に該当する方は「給付奨学金案内」p.17 を参照してください。
- ・ 在留資格等に関する要件 [給付奨学金案内 p.14 参照](#)
- ・ 標準修業年限内で卒業予定の者
- ・ 過去に本制度を利用したことがない者

学業成績に係る基準

①1 年次生

下記のいずれかに該当すること。

- ア) 高等学校等の評定平均値が3.5以上であること
- イ) 一般選抜入学試験又は大学入学共通テストを利用する入学試験の成績が試験区分ごとに所属する学部・学科の入学者の上位1/2以上であること
- ウ) 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- エ) 学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること

②2 年次生以上

下記のいずれかに該当すること

ただし、転入編入学する者は、転入編入学年度においては、転出校の成績で判断するものとする。

- ア) 休学期間を除いた学年における累積 GPA が所属学部・学科における上位1/2以上であること。
なお、国際教育インスティテュートに所属する学生については、国際教育インスティテュートを母集団とする。

- イ) 次の a. 及び b.のいずれにも該当すること

ただし、災害、傷病その他やむを得ない事由により a の基準に満たない場合には、b.に該当することでも足りる。

- a. 修得単位数が標準単位数※以上であること

※標準単位数＝卒業必要単位数÷修業年限×申請者の在学年数

標準単位数に端数が生じた場合は切り上げる。

在学年数は1学期につき 0.5 として計算する(休学期間は含まない)。

- b. 学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること

※ただし、この基準に該当する場合であっても、在学中の学業成績等が大学等における修学の支援に関する法律に基づく日本学生支援機構給付奨学金奨学生適格認定基準において「廃止」に該当する場合には、支援の対象とはならない。

支援内容

1) 給付奨学金

- ・ 支援区分(第Ⅰ～Ⅳ区分)に応じた金額が支給されます。 [給付奨学金案内 p.15 参照](#)
- ・ 本学では文化情報学部・理工学部・生命医科学部が第Ⅳ区分(理工農系)の対象です。
- ・ 第Ⅳ区分(理工農系)は、給付奨学金の支給はありません。
- ・ 多子世帯でいずれの支援区分にも該当しない場合は、給付奨学金の支給はありません。
- ・ 第Ⅳ区分(理工農系)と多子世帯のいずれにも該当する場合は、多子世帯として支援を受けます。

2) 授業料減免

- ・ 在学採用(二次採用)で採用になった場合は、支援始期が 10 月となるため、2026 年度中に適用される授業料減免は下表のとおりとなります。
- ・ 在学採用(二次採用)で採用になった場合は、1 年次生であっても、2026 年度秋入学者を除き、入学金減免は適用されません。

	授業料減免(10月～3月)
第Ⅰ区分	350,000 円
第Ⅱ区分	233,400 円
第Ⅲ区分	116,700 円
第Ⅳ区分(理工農系)	116,700 円
第Ⅰ区分(多子世帯)	350,000 円
第Ⅱ区分(多子世帯)	
第Ⅲ区分(多子世帯)	
第Ⅳ区分(多子世帯)	
多子世帯	

諸注意

- ・ 給付奨学金への申請をもって、授業料等減免への申請となります。なお、授業料等減免における認定事由は、下記両方の事由を希望するものとして取り扱います。
 - 授業料等負担が困難(第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分、第Ⅳ区分(理工農))
 - 多子世帯(第Ⅰ区分(多子世帯)、第Ⅱ区分(多子世帯)、第Ⅲ区分(多子世帯)、第Ⅳ区分(多子世帯)、多子世帯)
- ・ 本制度による給付奨学金と併給不可となる民間団体等の奨学金を受給されている場合でも、本制度による授業料等減免と給付奨学金の両支援に申し込んでください。出願時に給付奨学金について「支援の停止」を申し出ることにより、授業料等減免のみを受けることができます。該当する方は事前に学生生活課にご相談ください。
- ・ 本制度の申込資格を有する正規学生で、同志社大学私費外国人留学生成績優秀者授業料減免奨学金を受給している者は、申込み手続きを行う前に学生生活課まで電話でお問い合わせください。
- ・ 海外留学支援制度(協定派遣)を受給する者は事前に学生生活課までご連絡ください。日本学生支援機構による海外留学支援制度(協定派遣)の奨学金を受給中は、本制度による支援(給付奨学金)を受給できません。ただし、本支援による授業料等減免は受けることができます。
- ・ 災害・傷病等のやむを得ない事情により 2025 年度に標準修得単位数を修得できなかった場合、必ず事前に学生生活課にご相談ください。

学費納入について 《例年多く問い合わせをいただきます。必ずご確認ください。》

- ・ 今回の在学定期採用(二次採用)受付で高等教育の修学支援新制度に申請した者は、採否にかかわらず選考結果が通知されるまでの間 2026 年度秋学期の学費の納付が猶予されます。ただし、2026 年度秋学期に休学する者は猶予の対象外となります。
- ・ **学費の納付書は、通常の時期(10 月)に送付いたしますが、この納付書による学費の納入は行わないでください。**授業料等減免の採否決定後に改めて送付する納付書で納入してください。何らかの理由により、2027 年 1 月時点で採否が決定していない場合は、2027 年 2 月初旬に学費の納付書を送付いたしますので、所定の期日までに学費の納入を行ってください。その後に採用が決定した場合は、後日授業料減免相当額を還付いたします。

2026 年 9 月～10 月に学費延納を行う必要はありません。

貸 与 奨 学 金

出願資格

学部生で在学期間が 4 年以内(休学期間は含まない)の者

以下の人は出願資格がありません。

- ①留年中の者(ただし卒業見込生は出願前に学生生活課で相談してください)
- ②外国人留学生
- ③聴講生・科目等履修生
- ・ 外国籍の方は、独立行政法人日本学生支援機構に関する省令第二十条もしくは貸与奨学金案内 p.9～p.10 の申込資格をご確認ください。
- ・ 以前に大学で日本学生支援機構第一種奨学金を全期間受給し、卒業または退学した者で、大学の同一課程に再入学した者は、所定の条件を満たす場合に限り、第一種奨学金に出願できます(再貸与は 1 回限り)。出願を希望する者は、学生生活課に相談してください。

学力基準

出願者の成績が、以下の基準を満たしていない場合は推薦できません。

1)第一種奨学金(併用貸与も含む)

1年次生	高等学校時の学習成績の状況3.5以上 (高等学校卒業程度認定試験合格者は基準を満たしているものとする)
2～4年次生	大学の成績が所属学部(学科)の上位1／3以内 かつ、前年度までに下表標準単位数(免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない)を修得していること。

<年次別 学部標準修得単位数表>

2年次生	30単位以上
3年次生	65単位以上
4年次生	卒業見込者

2)第二種奨学金

1年次生	入学をもって基準を満たす。
2～4年次生	前年度までに下表標準単位数(免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない)を修得していること。

<年次別 学部標準修得単位数表>

2年次生	20単位以上
3年次生	55単位以上
4年次生	卒業見込者

注 1)第一種奨学金希望の 2017 年度以降入学者は上記の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の貸与額算定基準額が 0 円である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者(児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等)であって、次の①又は②のいずれかに該当する者については学力基準を満たす者として取り扱います。

1年次生	①一般選抜入学試験又は大学入学共通テストを利用する入学試験の成績が試験区分ごとに所属する学部・学科の入学者の上位1／2以上であること ②学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること
------	--

2～4年次生	①休学期間を除いた学年における累積 GPA が所属学部・学科における上位1／2以上であること。なお、国際教育インスティテュートに所属する学生については、国際教育インスティテュートを母集団とする。 ②次の a 及び b のいずれにも該当すること ただし、災害、傷病その他やむを得ない事由により a の基準に満たない場合には、b に該当することで足りる。 a. 修得単位数が標準単位数※以上であること ※標準単位数＝卒業必要単位数÷修業年限×申請者の在学年数 標準単位数に端数が生じた場合は切り上げる。 在学年数は1学期につき 0.5 として計算する（休学期間は含まない）。 b. 学修計画書の提出を求め、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が確認できること
--------	--

注 2)学費未納による除籍後、同年 4 月に再入学した学生については前年度までの成績で判定します。

注 3)2026 年 4 月の転入・編入学生は編入学試験合格をもって学力基準を満たしているものとします。ただし、転入・編入学後最短修業年限(標準修業年限終期)までに卒業見込みとならない人は、採用されない場合がありますので、出願前に学生生活課で相談してください。

2

スカリオでアンケート入力

10/1(木)～10/23(金)
24:00

※スカリオのお問合せチャット、添削等の対応は平日のみ行います。休日は対応しません。

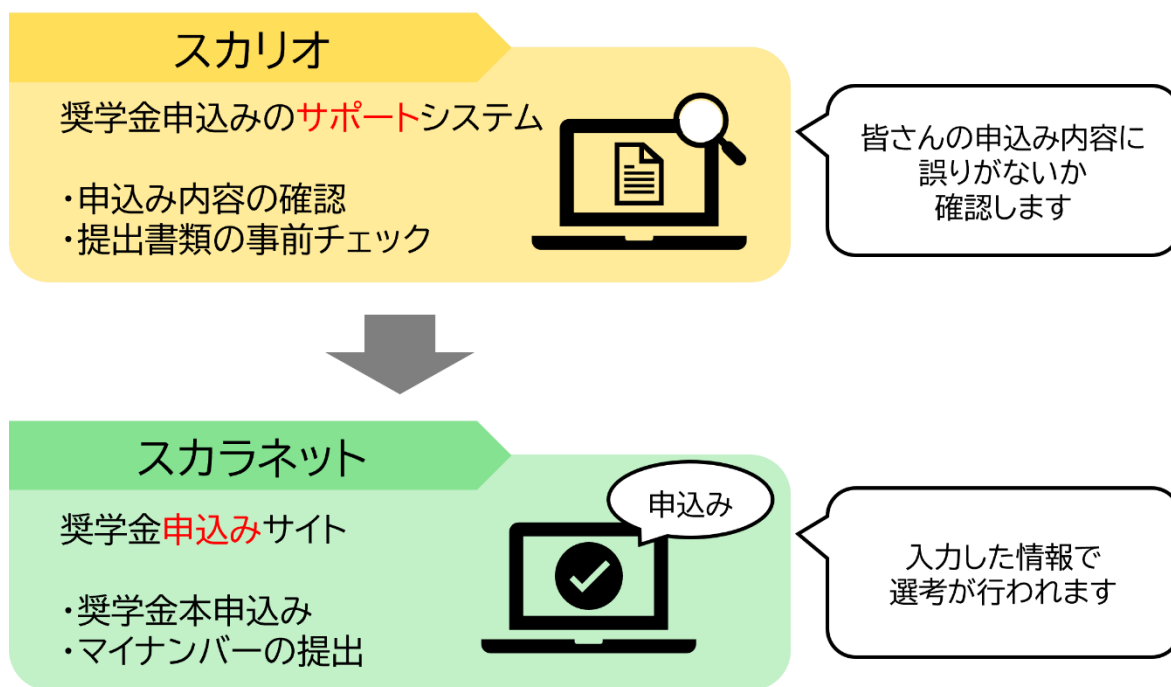
はじめに スカリオとスカラネットの違い

「2. スカリオ」でアンケートに回答したあとに、「3. スカラネット」で本申し込みを行います。それぞれの役割は以下の通りです。

スカリオ : 申し込みをサポートするシステムです。皆さんがスカラネットへ入力する内容に間違いがないか、ヘルプデスクが確認するために使います。

スカラネット: JASSO の申し込みサイトです。

スカリオに入力しただけでは、申し込みが完了しません。必ず「スカラネット」への入力も忘れずに行ってください。



2-1. スカリオ初期登録

配布資料の「奨学金サポートシステム 初回ログイン ID・パスワードのご案内(スカリオ初期登録案内)」に記載されている QR コードを読み取り、スカリオの初期登録を行ってください。

また、手続きに関して大学の窓口から連絡する場合がありますので、あわせて以下の電話番号を登録ください。着信があった際は、必ず折り返しのご連絡をお願いいたします。

【今出川校地】075-251-3311

【京田辺校地】0774-65-6045

2-2. スカリオアンケート入力

スカリオにログインし、「**2026 年度在学採用秋(二次)準備アンケート**」の入力を行ってください。

■書類提出について

アンケート回答後、10 月 26 日(月)までに書類提出が必要です(提出方法は「4 学修計画書・必要書類の提出」を参照のこと)。

書類取得に時間がかかる場合がありますので、並行して準備を進めてください。

提出書類

- ・給付奨学金と貸与奨学金を同時に出願する場合は 1 部のみご準備ください。
- ・独立生計者(学生本人が生計維持者)は出願前に学生生活課へご相談ください。
- ・＜貸与奨学金出願者のみ＞2025 年1月2日以降に生計維持者が転職により収入が減少した方は、第一希望の奨学金が不採用となった場合、収入を証明する書類が必要です(貸与奨学金案内 p.35 参照)。対象者には個別にご連絡します。

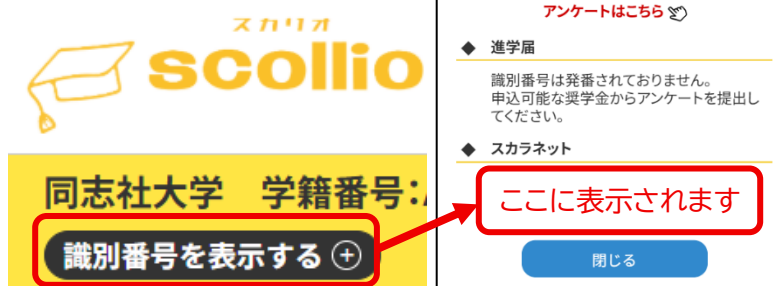
対象		提出書類	概要
全員		学修計画書(手書き不可)	本学奨学金ウェブサイトよりダウンロードし、各項目 200～400 字程度で入力したものを印刷すること。 手書きは不可。 Windows (Microsoft365 の Excel)の利用必須。
該当者のみ	1 年次生	高校の調査書	高校 3 年の 3 学期までの成績が含まれたものが必要。 入学時に学部事務室に提出している場合でも、別途提出が必要。 貸与奨学金のみに出願する 1 年次生かつ出願コードが (3)(9)の方は不要
	ひとり親家庭の方	いずれか1点(コピー可) ・戸籍謄本 ・生計維持者の課税証明書 (寡婦控除・ひとり親控除が分かるもの) ・児童扶養手当証書、受給証明書 等	父または母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合は必要。 スカラネット入力下書き用紙 p.16 参照。
	出願者が外国籍	在留資格・在留期間が明記されている証明書いずれか1点 ・在留カード(コピー) ・特別永住者証明書(コピー) ・住民票の写し(原本)等	出願者本人が外国籍の場合、受給可能な在留資格であることを示す書類が必要。 ＜在留資格が「家族滞在」の場合のみ＞ ・出入国記録の写し(原本) も必要 給付奨学金案内 p.14、貸与奨学金案内 p.33 参照。
	出願者が社会的養護を必要とする	いずれか1点(コピー可) ・施設等在籍証明書 ・児童(里親)委託証明書 ・措置解除決定通知書 等	あなたが社会的養護を必要とする人(満 18 歳となる前日に児童養護施設等に入所して(養育されてまたは一時保護されて)いた人)である場合は、その事実が分かる日付が記載された証明書類が必要。 給付奨学金案内 p.25、貸与奨学金案内 p.33 参照。
	生計維持者が海外居住	生計維持者の「海外居住者のための収入基準額算出ツール兼申告書」と証明書類	《生計維持者が 2026 年 1 月 1 日時点で国内に居住していない方》 詳細は日本学生支援機構ホームページで確認してください。不明点は、学生生活課にご相談ください。 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/mynumber/kaigaikyoju.html



2-3. 識別番号の受け取り

2-2.スカリオアンケート提出が完了すると、スカリオシステム内のマイページで 3.スカラネットで申込みに必要な識別番号が表示されます。

スカリオトップページの画面左上「識別番号を表示する」をクリック
→ポップアップの「◆スカラネット」の欄に表示



3 スカラネットで申込み・マイナンバー提出

10/1(木)～10/23(金)
25:00

3-1. スカラネットで申込み

JASSO の奨学金申し込みサイト「スカラネット」にて、本申し込みのお手続きを行ってください。

入力には「2-3.で受け取った識別番号」と「奨学金確認書兼地方税同意書」に書いてある申込 ID・パスワードが必要です。

スカラネットは、一度送信を完了すると自分では直すことができません。入力間違いがあると正しく審査されないため、送信前によく確認してください。もし完了後に間違いに気付いたときは、そのままにせず大学の窓口ご連絡してください。

最後に画面に表示される「申込受付番号」は、忘れずにメモをとっておきましょう。

■スカラネット入力の注意点(特に間違いやすい入力項目)

下書き用紙 p.2 奨学金学種(学校)・申込の選択

2. 申し込む奨学金を選択してください

(1)定期採用(1次又は2次 給付奨学金・貸与奨学金)

下書き用紙 p.5～6 STEP3 ③あなたの在学情報

(2)あなたの学籍番号を記入してください。

学生証に印字されている学生ID(10桁の番号)を入力してください

(4)あなたは専攻科または別科に在学していますか。

いいえ

(6)昼夜課程を選択してください。

昼(昼夜開講含む)

(9)あなたの正規の修業年限を記入してください。

4年0ヶ月

(10)あなたが通学するキャンパスのある住所を入力してください。

【今出川校地】〒602-0893 京都市上京区玄武町601

【京田辺校地】〒610-0321 京田辺市多々羅都谷1-3

給付奨学金

下書き用紙 P15 STEP7 ⑨あなたの家族情報

7.あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ入力してください。

単位が「万円」であることに注意すること。

個人情報の観点から、資産額の入力内容は大学では確認できません。入力が誤っていた場合、正しく判定されませんので、特に注意して入力してください。

3-2. スカラネットでマイナンバー提出

スカラネットでの申し込みが終わったら、続いてマイナンバー(学生本人と生計維持者の分)を提出してください。マイナンバーカードを作っていない場合でも、ご自身の番号が分かれば提出可能です。番号がわからないときは、マイナンバー入りの住民票などを取って確認してください。

もし、マイナンバーに登録されている氏名・生年月日と、スカラネットに入力した内容が違っていると、JASSO から直接皆さんに連絡が来ます。その場合は、必ず決められた期日までに正しい情報に直す手続きを行ってください。

■JASSO からの問い合わせへの対応

電話または文書で照会が届きます。

0570-001-320(マイナンバー提出専用コールセンター)からの着信は必ず応答または折り返しをしてください。

文書:不在票が投函されていた場合は、必ず再配達を依頼して照会文書を受け取ってください。

※必ず期限までに対応してください。対応しなかった場合は、審査ができず、不採用となります。

4 学修計画書・必要書類の提出

10/26(月)必着

2-2で準備した必要書類を 10 月 26 日(月)(必着)までに学生生活課に提出してください。

郵送提出の場合

- ・封筒に「書類提出封筒貼付票」(必要事項を記入すること)を貼り付け、簡易書留で通学校地の学生生活課に送付してください。
- ・書類提出封筒貼付票は同志社大学奨学金 WEB サイトからダウンロードしてください。

https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/latest_information/for_faculty.html#rinji



窓口提出の場合

- ・学生証を持参のうえ、必要書類を通学校地の学生生活課窓口に出してください。

5 奨学金確認書兼地方税同意書の郵送

3.完了後 1 週間以内
最終期限:11/2(月)必着

3.スカラネットで申込み・マイナンバー提出が完了したら、1 週間以内に奨学金確認書兼地方税同意書を JASSO に郵送してください。

専用の黄緑色の封筒に入れ、郵便局の窓口から簡易書留で郵送してください。(ポストに投函しないこと) 身分確認書類には、同志社大学の学生証を使用できます。

生計維持者の署名が必要となるため、生計維持者が遠方の場合、郵送でのやりとりが必要となります。郵送にかかる時間を考慮して、早めに準備を進めてください。

①～⑤までが出願手続きです。⑤「奨学金確認書兼地方税同意書」まで全ての手続きが完了していない場合は選考対象外となります。

採否決定通知

12 月上旬

- ・ 申請者宛に Microsoft365(Outlook)のメールで採否を連絡します。
- ・ 採用者のみ父母宛に採用通知を郵送します。採用後の手続きの詳細は、採用後にお知らせします。
- ・ ただし、第二種奨学金で貸与始期を 2027 年 1 月～3 月にした場合は、貸与始期希望月の上旬に連絡をします。
- ・ マイナンバーの提出が正常に完了せず、採否が決定しない場合はその旨の連絡をします。
- ・ 電話等による採否にかかわる問い合わせには一切応じられません。

6 【給付奨学金採用者で、自宅外通学の方のみ】 自宅外通学申請書類の提出

最終期限:1/12(火)

給付奨学金に採用された方で、自宅外通学に該当する方は、奨学金採用後にスカリオから「自宅外通学申請届」および「必要証明書類」の画像添削タスクが送信されます。スカリオ上での画像添削が完了した方のみ、大学窓口へ書類をご提出ください。

提出時の注意事項

- ・ 学校への提出日(右上): 実際に窓口へ提出する日付をご記入ください。
- ・ 奨学生番号(上部): 空欄のままで構いません。
- ・ 学校証明欄(左下): 大学側で記入するため、何も記載せずそのままご提出ください。
- ・ 郵送で提出する場合: レターパックや簡易書留など、必ず配達記録が残る方法でご郵送ください。
- ・ タスクはスカリオに登録されたメールアドレスに通知(メール)が届くことで確認できます。

参考

家計基準の概要

JASSO に提出するマイナンバーから学生、生計維持者（原則父母）の税情報を取得し、家計基準を満たしているかどうか確認します。海外に居住している場合など、マイナンバーから税情報を取得できない場合は、別途収入を確認できる書類の提出が必要です。

※詳細は奨学金案内【給付 p.9～/貸与 p.12～】を参照してください。

*奨学金シミュレーション(JASSO)

世帯年収等を答えることで、家計基準を満たしているかどうか、シミュレーションができます。（必ずしもシミュレーション通りに採用されるとは限りませんので、ご注意ください。）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/oyakudachi/document/shogakukin-simulator.html>



給付奨学金

■収入基準

【判定に使用する情報（2026 年度在学採用）】

学生と生計維持者（原則父母両方）の **2025 年の収入に基づく 2026 年度住民税情報** 税情報から算出した支給額算定基準額（給付奨学金案内 p.9 参照）により、支援区分（第Ⅰ区分～第Ⅳ区分、または対象外）が決定されます。

■多子世帯の判定

2025 年 12 月 31 日時点で

- ・学生が生計維持者に扶養されている子どもであること
- ・生計維持者全員の市町村民税情報における扶養親族の数（生計維持者よりも年下の人）の合計が 3 人以上であること

■資産額

申込日時点の学生と生計維持者の資産額の合計が 5,000 万円未満であること
（申込み時にスカラネットで申告）

※ただし、多子世帯の場合は、3 億円未満であれば授業料等減免のみ受けられます。

貸与奨学金

■収入基準

【判定に使用する情報（2026 年度在学採用）】

学生と生計維持者（原則父母両方）の **2025 年の収入に基づく 2026 年度住民税情報** 税情報から算出した貸与額算定基準額（貸与奨学金案内 p.12）により、各奨学金の家計基準を満たすか判定されます。